

2016年11月10日(木)山形新聞に掲載！！



街かどアラカルト

最上川沿いに植樹

戸沢

庄内町と戸沢村の有志でつくる最上川・陸羽西線活性化委員会(高橋茂会長)は2日、同村の最上川沿いにある古口排水機場近くでオオヤマザクラとモミジの若木を植えた。写真。

同委員会は、最上峡や羽黒古

道といった観光資源を活用して陸羽西線沿線の活性化に取り組みようと昨年発足。植樹活動は先月に続き2カ所目となる。この日は両町村から10人が参加し、オオヤマザクラとモミジ

計6本を植えた。オオヤマザクラは来春には花を咲かせる。同委員会の世話人で、NPO法人「元氣・まちネット」(東京都)の矢口正武代表理事(69)は「戸沢村出身」は「国道47号をドライブしている最中や最上川舟下りの船の中からもぜひ見てほしい」と話していた。